

認定総合効率化計画の概要

[栗林商船(株)、イオン北海道(株)、イオングローバルSCM(株)、センコー(株)、北海道センコー(株)]

- 栗林商船(株)、イオン北海道(株)、イオングローバルSCM(株)、センコー(株)、北海道センコー(株)は、北広島から釧路にある各店舗への物流を見直し、トラックによる陸上輸送を、苫小牧港から釧路港までRORO船を利用する海上輸送へ転換。
- これにより、トラックドライバー運転時間について82.9%の省力化を図るとともに、CO₂排出量を55%削減し、持続可能な物流体制の構築を図る。

○総合効率化計画のイメージ



実施主体

- 栗林商船株式会社
- イオン北海道株式会社
- イオングローバルSCM株式会社
- センコー株式会社
- 北海道センコー株式会社

総合効率化計画の効果

- <ドライバー運転時間の省力化>
年間 10,914時間 (82.9%の省力化)
- <CO₂排出量の削減>
年間 302.8t-CO₂ (55.0%のCO₂削減)

<実施前>

- 北広島にある道央圏配送センターから釧路集積センターまで10トントラックによる陸上輸送後、釧路市内6店舗に輸送。

<実施後>

- 北広島にある道央圏配送センターから苫小牧港までトレーラーにて輸送し、苫小牧港から釧路港までをRORO船で運搬後、釧路港から釧路集積センターへトレーラーで輸送。釧路集積センターで10トントラックに積み替え、釧路市内6店舗に輸送。